



2026 年 2 月 6 日

各 位

上場会社名 株 式 会 社 不 動 テ ト ラ  
代 表 者 代表取締役社長 奥田 眞也  
(コード番号 1813)  
問合せ先責任者 管理本部 財務部長 北垣大輔  
(TEL 03-5644-8500)

## 業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 9 日に公表した連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正について

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	78,000	4,000	4,000	2,650	175.09
今回修正予想 (B)	80,000	4,900	5,000	3,450	227.87
増 減 額 (B-A)	2,000	900	1,000	800	
増 減 率 (%)	2.6	22.5	25.0	30.2	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	69,557	3,177	3,366	2,202	145.26

#### 2. 連結業績予想修正の理由

売上高につきまして、土木事業においては手持ち工事の順調な進捗が見られ、地盤改良事業においても、良好な受注環境のもと、豊富な手持ち工事が高稼働で進捗することから、前回予想を 20 億円上回り 800 億円となる見込みです。

利益面では、地盤改良事業において大型工事が好採算を維持し、通期利益を力強く牽引しております。土木事業においては、第 3 四半期までに獲得した追加変更工事等による利益先行の一方、第 4 四半期は複数の大型工事において完成時期が延期となり、利益積み増しの時期が翌期へ繰越されるため、一時的に採算性が低下する見込みです。これに加え、不適切会計事案に対する再発防止策を推進し、当社の人的資本経営を加速させる一環として、社員の処遇改善等の費用を織り込んでおります。

これらにより、営業利益は、前回予想を 9 億円上回り 49 億円、経常利益は 10 億円上回り 50 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 8 億円上回り 34 億 50 百万円を予想しております。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想	円 銭 —		円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 70.00
今 回 修 正 予 想	—		—	90.00	90.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2025 年 3 月期)	—	—	—	60.00	60.00

4. 配当予想修正の理由

当社は、中長期的な企業価値向上に向けた基本方針として、「資本効率の向上」、「成長投資と株主還元の両立」、「企業価値を最大化する資金配分」の 3 つのバランスを重視しております。配当につきましては、利益還元目標として配当性向を 40%程度とすることとしております。

この方針に基づき、本日公表の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を前回予想の 70 円から 20 円引き上げ、1 株当たり 90 円に修正いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上